

レアメタル研究会

- 主催：レアメタル研究会 主宰者：東京大学生産技術研究所 教授 岡部 徹
- 協力：（一財）生産技術研究奨励会（特別研究会 RC-40）
- 共催：東京大学マテリアル工学セミナー
レアメタルの環境調和型リサイクル技術の開発研究会
東京大学生産技術研究所 持続型エネルギー・材料統合研究センター
東京大学生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門（JX 金属寄付ユニット）
- 協賛：（一社）軽金属学会、（一社）資源・素材学会、（一社）新金属協会、
（公社）日本化学会、（公社）日本金属学会、（一社）日本チタン協会、
（一社）日本鉄鋼協会（五十音順）
- 開催会場：東京大学生産技術研究所 A n 棟 2 F コンベンションホール
〒153-8505 目黒区駒場 4 - 6 - 1（最寄り駅：駒場東大前、東北沢、代々木上原）
- 参加登録・お問い合わせ：
岡部 研 学術支援専門職員 宮崎 智子 (tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp)

平成 28 年度 レアメタル研究会のご案内 (2016. 12. 28現在)

- 第 7 1 回 2016 年 7 月 1 5 日 (金) (平成 28 年度 第 1 回)
- 第 7 2 回 2016 年 9 月 1 6 日 (金) (平成 28 年度 第 2 回)
(2016 年 9 月 2 7 日 (火) に E-scrap シンポジウム 2016 を開催)
- 第 7 3 回 2016 年 1 1 月 2 2 日 (火) (平成 28 年度 第 3 回)
- 第 7 4 回 2017 年 1 月 0 6 日 (金) ←次回 (平成 28 年度 第 4 回)
★貴金属シンポジウム(第 4 回)+新年会★ (合同開催)
- 第 7 5 回 2017 年 3 月 1 0 日 (金) ←次回 (平成 28 年度 最終回)
★中村崇教授が熱く語る特別シンポジウム+慰労会★ (合同開催)

- 第 7 5 回 2017 年 3 月 1 0 日 (金) 1 4 : 0 0 ~ A n 棟 2 F コンベンションホール
(平成 28 年度 最終回)

★中村崇教授が熱く語る特別シンポジウム+慰労会★ (合同開催)

テーマ： 中村崇先生の研究と活動、非鉄業界と研究の将来展望

時 間 午後 2 : 0 0 ~

講 演

・非鉄製錬の教育と研究の新しいき途を尋ねて (60分)

岩手大学工学部物理・材料工学科教授

山口 勉功 講師

・鉄の循環使用の考え方 -資源からLCAまで- (60分)

新日鐵住金株式会社 常務執行役員

高松 信彦 講師

・非鉄製錬の研究と業界に対する取り組みと将来展望 (仮) (60分)

東北大学 多元物質科学研究所 教授

東京大学 生産技術研究所 特任教授

中村 崇 講師

午後 6 : 0 0 ~

研究交流会・意見交換会 (A n 棟 2 F ホワイエ)

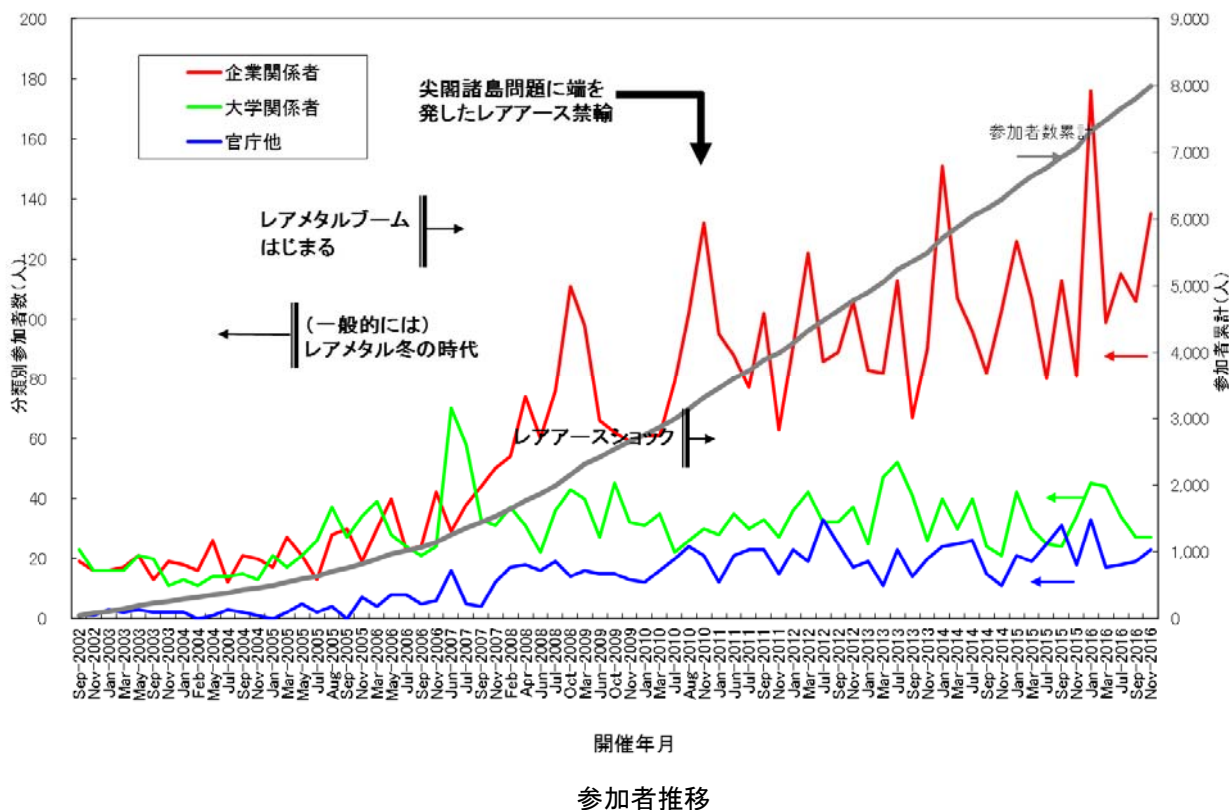
■ レアメタル研究会について

レアメタル研究会は、一般財団法人 生産技術研究奨励会の特別研究会（RC-40）の一つとして、2002年に発足し、これまでに合計73回開催しました。参加者の累計は7900名以上となり、今では、毎回100～200人の関係者が集まる極めて活発な研究会となっております。本研究会は、様々な重要な情報を社会に向けて発信し、また、レアメタルに関する産官学（+メディア）の交流の場として機能してきました。プロ集団からの情報発信源としての役割だけでなく、最近の社会的な関心の高まりをはじめとするレアメタルブームの一翼も本研究会は担っております。

本研究会は、企業会員の会費により運営されているプライベート・インフォーマルな会合であり、学会等の学術的な研究会ではありません。企業会員向けの「勉強会・交流会」が主たる目的です。従いまして、研究会の内容は、レアメタルのプロに対する技術的な内容の講演や、最近のトレンドや問題点、さらには、将来展望などの話題が多くなります。

大学・省庁・メディアの関係者の方には、ビジターあるいはオブザーバ・講師として、無料にてご参加いただいております。企業関係者は、最初の一回はビジターとして無料で参加できますが、継続的に参加する場合は、原則、入会して企業会員としてご参加ください。

申込・問合せ先： 東京大学 生産技術研究所 岡部研究室 学術支援専門職員 宮崎智子
 FAX：03-5452-6313 E-mail：tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp



米国版レアメタル研究会 (RMW) のご案内

Workshop on Reactive Metal Processing (Reactive Metal Workshop)

■	RMW1	Mar. 17 (Fri)	– 18 (Sat),	2006,	Cambridge,	MIT
■	RMW2	Nov. 16 (Thu)	– 17 (Fri),	2006,	Tokyo,	IIS, the Univ. Tokyo
■	RMW3	Mar. 2 (Fri)	– 3 (Sat),	2007,	Cambridge,	MIT
■	RMW4	Mar. 14 (Fri)	– 15 (Sat),	2008,	Cambridge,	MIT
■	RMW5	Feb. 16 (Thu)	– 17 (Fri),	2010,	Seattle,	Red Lion Hotel
■	RMW6	Mar. 4 (Fri)	– 5 (Sat),	2011,	Pasadena,	Caltech
■	RMW7	Mar. 16 (Fri)	– 17 (Sat),	2012,	Cambridge,	MIT
■	RMW8	Mar. 8 (Fri)	– 9 (Sat),	2013,	Cambridge,	MIT
■	RMW9	Feb. 21 (Fri)	– 22 (Sat),	2014,	Pasadena,	Caltech
■	RMW10	Mar. 20 (Fri)	– 21 (Sat),	2015,	Cambridge,	MIT
■	RMW11	Feb. 19 (Fri)	– 20 (Sat),	2016,	Cambridge,	MIT
■	RMW12	Mar. 3 (Fri)	– 4 (Sat),	2017,	Cambridge,	MIT ← 次回

RMW12

The 12th Workshop on Reactive Metal Processing



March 3 (Fri) – 4 (Sat), 2017 @ MIT, Cambridge
(After TMS2017, February 26 – March 2, 2017 @ San Diego, California)

Organizers

Antoine Allanore, *Massachusetts Institute of Technology*

Shunsuke Yagi, *IIS, The University of Tokyo*

Toru H. Okabe, *IIS, The University of Tokyo*

Donald R. Sadoway, *Massachusetts Institute of Technology*

Program Coordinators

Ryohei Yagi, *IIS, The University of Tokyo*

Bradley R. Nakanishi, *Massachusetts Institute of Technology*

Yu-ki Taninouchi, *IIS, The University of Tokyo*

URL: <http://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/core-to-core/rmw/>
